

はじめに

近年、わが国ではリカレント教育や生涯学習が注目を集めています。個人が変化し続ける社会に適応するためには、生涯学び続ける必要があるからです。有限時間である人生を最大限に有意義に過ごすためには、仕事や就職に限らず、長期的な視点から充実した生き方を目指すことが大切です。経済的・物質的な豊かさだけでなく、人生の面白味を増やすこと（主観的な豊かさ）が肝心になります。その有力な手段が教養力です。教養力とは、“文明の利器”を存分に味わうための最低限の知識・常識を身につけておくことと言えます。

本書は、そうした基礎的な知識が十分でない方も想定しながら、SPI試験や公務員試験の数的処理の基本的な解き方を初歩から学べる内容になっています。トップアスリートはいろんなスポーツ適性 (sports aptitude) があるとされます。一流の脳や運動能力 (天才) が鍛錬により作られるものであるように、教養力を高めておくことは、皆さんの生活のあらゆる場面 (学校・職場・社会) における脳を通じた最高パフォーマンスに繋がることでしょう。

本テキストの使い方

本書では30個のテーマ (言語分野6、非言語分野20、一般常識4) を扱います。各章は見開き1ページで構成されています。左ページには例題が2題あり、同じ考え方・解法で右ページの問題が解けるようになっています。また、右ページの3題目に本試験問題を用意し、その章で学んだ考え方を復習できるようになっています。さらに、1～30章の総仕上げとして、実践模擬テストA～Cで力試しをすることができます。

対応

高校野球で色々考えてみましょう。

実勢にあるチームのほうを応援したくなる『前衛びんご』という言葉が日本にはあります。「相手の立場や気持ちを感じる」という精神性は、団体スポーツ競技で獲られる面が少なくありません。

割合と比-例題①

ある高校では、在校生の70%が部活動をしています。部活をしている生徒のうち、運動部に所属している生徒は40%です。そのうち10%が野球部に所属しています。野球部に所属している生徒が42人のとき、この高校の在校生の人数は何人か。

【解答・解説】

$0.7 \times 0.4 \times 0.1 = 0.028$
 野球部の人数/在校生の人数=0.028より
 42人/在校生の人数=0.028
 \therefore 在校生の人数=42÷0.028 = 1500人

割合と比-例題②

A校の硬式野球部の男女比は9:1、同校の軟式野球部の男女比は6:1で、いずれも男子部員のほうが多い。2つの野球部の合計は120人です。硬式野球部の男子部員が45人のとき、軟式野球部の女子部員は何人か。

【解答・解説】

硬式野球部の男子の人数を1人とすると、女子は1/9、男子部員が45人であるから、女子部員の人数は45×1/9=5人したがって、硬式野球部全体の人数は45+5=50人
 硬式野球部と軟式野球部の合計は120人であることより、軟式野球部全体の人数は、120-50=70人
 軟式野球部の男女比が6:1より、女子部員の人数は、70×1/(6+1) = 10

第8講 割合と比

割合と比 8-1

ある女子高校では、部活動で文化部に所属する生徒が40%で、その人数は450人です。チアリーディング部に所属する生徒が8%であるとき、チアリーディング部に所属する生徒は何人か。

割合と比 8-2

ある野球の名門高校 (男子共学) では、全校生徒の5/9が男子です。大学進学を希望する生徒が全体の2/3で、そのうち女子は2/5です。大学進学を希望しない男子は全校生徒のどれだけの割合か。

【本試験にチャレンジ】

通称先に持っていた鈴木君と大谷君の所持金の比は9:4でしたが、鈴木君が8000円、大谷君が12000円使ったので、鈴木君と大谷君の残金の比が5:2になりました。鈴木君の最初の所持金はいくらか。

A 20000円 B 21000円 C 22000円 D 23000円
 E 24000円 F 25000円 G 26000円 H A～Gのいずれでもない

対応